奈良女子大学次期学長候補者の決定について

令和2年12月11日 国立大学法人奈良女子大学学長選考会議

国立大学法人奈良女子大学学長選考会議は、令和3年3月31日をもって現学長の任期が満了するため、国立大学法人奈良女子大学学長の選考及び解任手続きに関する規程及び同実施細則等に基づき、令和2年12月11日開催の学長選考会議において、次期学長候補者を選考し、決定しましたので、下記のとおり選考結果、選考理由及び選考過程を公表します。

記

1. 次期学長候補者

今 岡 春 樹 (現職名 国立大学法人奈良女子大学長)

2. 任期

令和3年4月1日から令和7年3月31日まで(4年間) なお、国立大学法人奈良女子大学が法人統合により名称変更、統合または廃 止となる場合は、国立大学法人奈良女子大学存続の末日まで

3. 選考理由

学長選考会議は、「学長選考基準」として学長に求められる資質・能力として定めた4つの項目について、各学長候補適任者から提出された調書、所信の書類、面談結果を踏まえて、慎重に協議を行った。

その上で、学長選考会議は、同氏が学長に求められる資質・能力を有することを確認し、さらに、最も卓越した意志と能力を有していると認めたため、同氏を次期学長候補者に選考した。

4. 選考過程

(1) 令和2年9月28日 学長選考会議は、本学ウェブサイトにおいて学長選考基準等の公示を行った。

(2) 令和2年10月22日から11月5日

学長選考会議は、学長選考会議委員、学長、理事及び常時勤務する職員から 学長候補適任者となる者の推薦を受けた。

(3) 令和2年11月16日

学長選考会議は、上記推薦において有効な推薦を受けた3名について、学長候補適任者調書及び所信により、学長選考基準に定める4項目からなる学長に求められる資質・能力を満たしているかについて協議を行い、次の3名を学長

候補適任者として選考した。

学長候補適任者 (五十音順)

今岡 春樹 (国立大学法人奈良女子大学長)

野口 哲子(一般社団法人佐保会理事長、奈良女子大学名誉教授)

三成 美保(国立大学法人奈良女子大学副学長·教授)

(4) 令和2年11月16日

学長選考会議は、学長候補適任者として有効な推薦を受けた者の人数、学長候補適任者として選考された者の氏名、学長候補適任者調書及び所信を公表した。

(5) 令和2年12月4日 学長選考会議委員による学長候補適任者への個別面談を実施した。

(6) 令和2年12月11日

学長選考会議は、慎重な協議を行い、学長候補者を選考し、同人への意思確認のうえ次期学長候補者を決定した。

以上